

ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレビュー計画策定の視点【オンラインライブ】 (4120379)

ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレビュー計画策定の視点

ー品質確保レベルに応じたレビューのあり方

ーレビュー自体の品質向上策

これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明します。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修します。

開催日時	2024年12月22日(金) 18:00-18:30オンライン配信
カテゴリ	IT戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント IT導入(構築) IT保守(運用) 資料を見る
講師	本村利雄 氏 (株式会社日立システムズ(株) プロジェクトマネジメント 統括部長) 1984年 株式会社日立製作所へ入社し、従って日立システムズを開発を前身、1994年からは、プロジェクトマネージャとしてプロジェクトを統括。2002年から担当事業部内のプロジェクト全体を管理する職としてプロジェクトへの指導を行いながら、社外活動としては各企業での講演や雑誌の取材対応などを行っている。現在は、社内外のプロジェクトマネジメント関連の活動を行いながら、研修講師や社内イベントへの演説記事掲載などを行い、これまでの実践経験ノウハウを伝授に努めている。
お申し込み	JUA5会場(TTC) 33,000円 一般 - 43,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 受講料詳細はこちら
会場	オンライン配信 (個室会場はありません)
対象	IT部門・システム子会社・IT会社等で、ソフトウェアの品質管理/品質向上を学びたい方 対象
講師構成	講師、グループ演習
会場	15名
研修ポイント	本邦IT業界が注目しているテーマです。(研修ポイント)
特徴	お申込み後ページより受講書をダウンロードして内容をご確認ください。 テキストデータを掲載およびマイページに掲載いたします。
ITD掲載情報	?

主な内容

オンラインライブセミナーについて、本ページ下部にご案内いたします。お申込の前に、必ずご確認ください。

本講座は、Zoomを使って、講師とともにワークショップ形式で進めます。

※オンラインセミナーとして従来の講座を再構成いたしました

・テキストデータを開催おおよそ7日前よりマイページに掲載いたします。

計画段階や設計段階においては、レビュー実施による内容の確認および品質評価を行うことが通例になっていると思います。しかし、レビュー自体の品質を確保するためには目標とする品質に応じたレビュー技法を適用しなければ品質確保は望めません。また、レビュー結果を評価するファクターとしては様々な視点で考えていくことも必要です。そのためにもレビュー計画や実施手順を作成することが重要となりますが、その考え方について公開されている内容は多くありません。

本セミナーでは、これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明していきます。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修していきます。

◆主な研修内容：

1. レビューの種類とレビュー計画作成

レビューは、直訳すると「評価・批評」となります。その考えから、会議との違いは何か、レビューの進め方の留意点は何かを説明します。また、各種設計段階や作業工程に応じて実施していくレビューの種類および特徴について説明するとともに、演習にてレビュー計画に必要な要素を学んでいきます。

1. 1 レビューとは

(1) 会議、打ち合せとの違いから考えるべきこと

(2) レビューの成果として求めるもの

1. 2 レビューの種類

(1) レビューの種類と品質との関係

ピア・レビュー (ウォークスルー、チームレビュー、インスペクションなど)

(2) 各種レビューの特徴、留意事項

1. 3 レビュー計画

(1) レビュー計画に必要な観点

(2) レビュー計画(実施手順)の要素

(3) レビュー実施時に必要な事項

・スコープ、タイム、品質、コスト、組織、コミュニケーション、リスクの視点

・レビュー時の役割と対応時の観点(説明者、レビューアー、モデレータ)

2. レビュー評価

レビューを行った結果を、どのように評価していくか、講師の経験に基づく考え方や実施事例および効果などについて説明を行います。

(1) レビューの評価の考え方 (講師の経験から)

- ・レビュープロセスの評価の考え方
- ・レビュー成果物の評価の観点

(2) レビュー実施と評価の事例説明

3. レビュー計画の演習

レビュー計画の検討に必要な要素について考え方を演習にて習得していただきます。特にレビュー技法による違い、設計工程の内容による違いを学んでいただきます。

- ・テキストデータを開催おおよそ7日前よりマイページに掲載いたします。

<<JUASオンラインセミナーについて>>

- ・講師は自宅/会社環境からリモートにて配信しております。

そのため、生活音、雑音が入る可能性があります。予めご了承ください。

- ・データテキスト配布については各案内をご確認ください。
- ・紙媒体のテキスト配布はございません。
- ・ご受講に必要なPC等のハードウェアや通信環境は、ご受講者様ご自身でご用意ください。
- ・動画や画像、音声の撮影、録画、録音は一切禁止とさせていただきます。
- ・キャンセル規定は「JUASセミナーキャンセル規定」と同様になります。

<<ライブセミナーご受講に際してのご注意>>

- ・ツールは、ZOOM (<https://zoom.us/>) を利用いたします。
- ・ZOOMミーティングID・PWは、ライブセミナー開催日前に受講票にてご案内いたします。
- ・ブラウザまたは、ZOOMをダウンロード(無料)したPCをご利用ください。

ZOOMの紹介>>><https://zoom.us/>

ZOOMダウンロード>>><https://zoom.us/signup>

- ・ご参加いただくブラウザによって、制限がある場合がありますのでご注意ください。
- ・推奨ブラウザ: Google Chrome
(Internet Explorerのブラウザ版では、一部機能の制限があり、受講が難しい可能性があります。)

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/214629443>

初めてZOOMをご利用になる場合は、事前に接続テストを実施してください。

Zoomの接続テストページ <https://zoom.us/test>

- ・ユーザー名は、「お名前(漢字フルネーム)」に設定してください。
- ・セミナー当日は、15分前から受付開始いたします。待機室に入ってお待ちください。事務局にて、お名前を確認させていただきます。
- ・ご参加の方には自己紹介(顔出しを含む)をお願いしております。皆様が不安を感じない環境で開催をするための対応となりますのでご協力ください。
- ・服装はビジネスカジュアルをお願いいたします。
- ・飲食は自由ですが、雑音やマナーにご配慮ください。
- ・講座によって、ご発言していただく場合や各ツール機能を利用する場合がございます。講師の指示にあわせて操作や切り替えをお願いいたします。また、ご参加時の環境にご配慮ください。
- ・事前に録画配信のあるライブセミナーについては、録画配信を受講された前提となっております。